

令和 7年度予算見積調書

課室名：感染症対策課

担当名：感染症

内線：7330

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S47	感染症監視事業費			一般会計	衛生費	公衆衛生費	予防費	感染症監視費		
事業期間	昭和54年度～	根拠法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第14条～第16条			針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	3	
						分野施策	0104 感染症対策の強化	SDGsターゲット	3-3	
1 事業概要 感染症の流行状況を早期に把握することで、適切な予防措置を講じる。 ア 感染症発生動向調査事業 233,952千円 イ 疑似症サーベイランス 11,973千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 感染症発生動向調査事業 233,952千円 イ 疑似症サーベイランス 11,973千円 (2) 事業計画 感染症の発生状況を早期にかつ的確に把握し、患者の早期発見・早期治療及び感染拡大を防止する。 また、病原体の検査を実施し、遺伝子情報等の収集・解析や性状の変化の監視等を行うことにより、適切な感染症対策を図る。 ア 感染症発生動向調査・感染症病原体検査の実施、感染症情報センターの運営 急性呼吸器感染症に係る病原体検査の実施 イ 感染症疑似症に係る病原体検査の実施、新たな検査技術による原因不明な事案の解明 (3) 事業効果 患者を早期発見することにより早期治療及び感染拡大を防止することができる。 各疾病の流行状況が即時に把握でき、感染症予防対策の重要な資料になる。						
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/2), (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人＝8,550千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比	
		国庫支出金								
決定額	245,925	121,427						124,498	89,660	
前年額	156,265	77,430						78,835		

事業内訳書

事業名	感染症監視事業費		
単位事業名	感染症発生動向調査事業	予算額	233,952千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 公衆衛生費負担金	116,918	46,846	感染症予防費負担金 負担率 1/2
一般財源	117,034	46,840	
合計	233,952	93,686	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	115	△15,709	委員謝金
旅費	524	366	保健所職員旅費
需用費	185,557	124,238	消耗品、医薬材料費
役務費	16,506	15,427	検体送付料
委託料	30,316	△31,372	病原体検査委託

単位事業名	感染症発生動向調査事業	予算額	233,952千円
-------	-------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	934	736	解析システム賃借料
合計	233,952	93,686	

単位事業名	疑似症サーベイランス事業	予算額	11,973千円
-------	--------------	-----	----------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 公衆衛生費負担金	4,509	△2,849	感染症予防費負担金 負担率 1/2
一般財源	7,464	△1,177	
合計	11,973	△4,026	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	36	0	委員謝金

単位事業名	疑似症サーベイランス事業	予算額	11,973千円
-------	--------------	-----	----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	99	40	研修会旅費
需用費	4,003	△5,818	消耗品、医薬材料費
役務費	40	△84	検体送付料
委託料	3,628	1,830	解析機器保守管理
使用料及び賃借料	4,167	6	解析機器リース
合計	11,973	△4,026	